

まちの話題

話題・情報は、企画課へ

TEL 76-0212 FAX 76-0222
eメール yazu-kikaku@town.yazu.tottori.jp
ページID 0010238

がん検診をもっと身近に
標語コンテスト受賞作決定



吉田英人町長から表彰状を受け取った
新竹和代さん（左）、山根美夢さん（右）

がん検診の受診率向上と健康に対する意識を高めようと、「受けようがん検診」をテーマとした標語を募集しました。たくさんの方の素晴らしい応募作品の中から、審査の結果、次の作品が最優秀賞・優秀賞に決まり、12月20日（金）に表彰式を行いました。入賞作品は、来年度のがん検診の受診啓発に活用させていただきます。

【最優秀賞】

広げよう 年に1度の ガン検診
（新竹和代さん）

【優秀賞】

がん検診 小さな一歩 大きな安心
（山根美夢さん）

一緒に楽しく遊ぼうよ
八頭高校生と保育園児との交流会

県立八頭高等学校の翠陵探求で「こども」をテーマに学ぶ生徒や体育類型に所属する生徒と、郡家地域の保育所に通う年長児との交流会が、12月16日（月）、八頭高等学校北体育館で行われました。

この交流会は、地域の子ども達とのつながりを深めようと高校生たちが企画したもので、吹奏楽部の演奏に合わせたリズム遊びや、ボール、カラーコーンなどの道具を使った遊びを一緒にすることで交流を深めました。

参加した園児たちは「楽しかった」と話し、高校生は「普段小さな子どもと触れ合う機会がないので、貴重な経験ができた」と話していました。



ボール遊びを一緒にする園児と高校生

お買い物遠足で八頭町の
魅力を体感！



道の駅はっとうで
花御所柿を購入する参加者

公共交通を使って地域外に買い物に出かけることで、健康維持や買い物支援、公共交通機関の活用促進を図ることを目的に、「大人のみんなでお出かけネットワーク」が主催する「お買い物遠足」が、12月19日（木）に八頭町を目的地として開催されました。

当日は鳥取市から6名が参加し、道の駅はっとうで町特産の花御所柿や梨、野菜などの買い物を楽しんだり、八頭町芸術交流プラザで版画家橋本興家の版画や本田實記念館の展示品などをじっくり鑑賞しました。

参加者は「参加者同士で会話を楽しみなながら観光できて、とても充実した一日だった」と話していました。

**大樹寺が国登録有形文化財
(建造物)に登録されました**

八頭町福地にある禅宗の寺院「大樹寺」の本堂、開山堂、僧堂、鐘楼が、「国土の歴史的景観に寄与している」として国の有形文化財に登録され、文部科学大臣から登録証が送られました。

大樹寺は、市場城家老安藤義光の菩提寺として、城から上方の山腹に建立されてきましたが、天正年間(1580年)に豊臣秀吉の鳥取城攻めで城と共に戦火で焼失し、1655年に現在の場所に再建されました。境内の宝篋印塔は町指定文化財、並びに境内正面にある推定樹齢400年以上で日本最大級のウラクツバキは町指定記念物となっています。

護持会副会長の川上さんは「この機会にぜひ、大樹寺の歴史的価値を地域の人に広く知ってもらいたい」と話していました。



国登録有形文化財登録証



修行僧が修行した僧堂



歴代住職の位牌が安置されている開山堂



建築年代が最も古い本堂



麒麟のまち
Kirinomachi

**麒麟のまち
インフォメーション**

第37回 智頭町

**幻想的な雪灯籠が彩る智頭町の冬の風物詩
「第26回 智頭宿雪まつり」**

智頭町では、毎年季節ごとにイベントを開催していますが、冬は「智頭宿雪まつり」を毎年開催し、町内外から多くのお客様に会場頂いております。第26回目を数える今回は、2月1日(土)に開催します。

温かい食べ物などの屋台を多数出店

趣のある街並みが魅力の智頭宿を舞台とした雪まつりでは、飲食の屋台を多数出店します。冷えた体を温めてくれる食べ物や飲み物などを中心に、様々な料理を提供します。

会場を温かく彩る幻想的な雪灯籠

夕方～夜にかけては、会場の至るところで幻想的な雪灯籠*を楽しむことができます。

*雪が少ない場合は竹灯籠になります。



第26回 智頭宿雪まつり

日時：2月1日(土) 午前11時～午後8時
会場：智頭宿一円
主催：第26回智頭宿雪まつり実行委員会

【問合せ先】

(一社) 智頭町観光協会
☎ (0858) 76-1111

次回、若桜町へ!